

ご意見シート(一覧)

資料	質問・意見
資料 1	医療的ケア児・者支援について、家族負担軽減や地域生活継続の観点から、コーディネーター配置やレスパイト、災害時支援を今後どのように強化される予定でしょうか。
資料 2	精神障害者保健福祉手帳や療育手帳所持者、特に 18 歳未満の増加について、市としてどのように考えておられますか。診断機会の増加によるのか、支援ニーズそのものの増加なのか。
資料 2	<p>1 本市の状況 (3)特別支援対象児数について</p> <p>特別支援学級在籍数では小学校は減少し、中学校は増加。 また、通常学級に在籍しながら支援を必要とする児童は小学校で増加し、中学校は減少。 この原因は何だと考えていますか？この傾向をどう評価しますか？</p>
資料 2	<p>1 本市の状況 (3)特別支援対象児数について</p> <p>小・中の特別支援学級在籍者数について、各学校の全児童数に対する割合はどれくらいですか？ また、この割合は県内の他の市町の割合と比べてどうですか？</p>
—	全体の文章や表現で、守山市は「障害」と表記されていますが、「障がい」ないし「障碍」ではないのでしょうか。
資料 3	<p>基本目標「地域で支え合える生活に向けた施策の展開」</p> <p>「学校や街中での視線を感じている当事者が多く、障害理解促進の取組がより一層必要」について、原因は何だと考えますか。これに関して、資料 4 の「18 歳以上」「18 歳未満」の「よく感じる」「ときどき感じる」が、ともに前回より増加していますが、なぜだと考えますか？</p>
資料 3	<p>基本目標「地域で支え合える生活に向けた施策の展開」</p> <p>「学校や街中での視線を感じている当事者が多く、障害理解促進の取組がより一層必要」について、理解促進の表現や取組ではなく、「共生社会に向けた取組」でないといけないのではないですか。理解促進は、健常者が一方的に障害のある人を理解しましょう、という上から目線で差別的な取り組みになるのではないですか？</p>
資料 3	<p>基本目標「地域で支え合える生活に向けた施策の展開」</p> <p>障害理解促進について様々な取組をされている一方、“街中での視線”など差別・偏見を感じる割合は依然高い状況にあります。現在の実施の市民向け啓発をどのように変え、“行動変容”につなげていくお考えなのでしょうか。</p>

資料	質問・意見
資料 3	<p>基本目標「相談支援体制の強化」</p> <p>成年後見制度や地域福祉権利擁護事業について、必要な方が適切につながる体制づくりを、次期計画ではどのように位置づけていく予定でしょうか。また民法改正による成年後見制度の仕組が変わることへの対応は、次期計画へ盛り込んでいかれる予定でしょうか。</p>
資料 3	<p>基本目標「障害児に対する支援策の展開」</p> <p>「個々の特性・ニーズに応じた支援体制の拡充が必要」について、支援体制の拡充とはどのようなことを考えておられますか。</p> <p>意見として、幼・保～中学校の教育などの中で、もっとインクルーシブ教育をすすめれば、児童相互が特性やニーズを自然にわかり合っただけで対応していきま。大人や支援する人だけで拡充するには限界があるし共生社会には向かっていかないと思います。</p>
資料 3	<p>基本目標「障害児に対する支援策の展開」</p> <p>相談支援専門員不足による“のぞまないセルフプラン”解消に向け、現状の待機状況やセルフプラン率をどのように把握されているのか。また、次期計画ではどのような体制強化を考えておられるのか。</p>
資料 3	<p>基本目標「個々の特性に応じた支援の場の提供」</p> <p>今後、親亡き後を見据えた住まい確保が大きな課題になると思われますが、グループホーム整備や地域生活移行について、市としてどのような方向性を持っておられますか。福祉部局と住宅関係部局との連携は考えておられるのかどうか。</p>
参考資料 基本指針見直しの主 な事項	<p>①入所等から地域生活への移行、地域生活の継続の支援について</p> <p>グループホームや障害福祉サービス事業所が増えるのは、利用者にとって喜ばしいように思われま。しかし、既存の施設や事業所の職員が減ることによって、サービスの量と質が生じており、対策を考える必要があると強く願います。</p>
資料 3	<p>基本目標「生活環境・災害・緊急時の支援体制の構築」</p> <p>個別避難計画の策定に関して 特に計画が必要なハイリスク層（重度障害者等）の方の策定を進めることができた、とあるが、ハイリスク層の方は何人いて、すべて対応できたのかどうか。どういった方が避難支援等実施者になっているのか。もし止まっているケースがあるとしたら、どういったところが課題なのか。</p>
資料 3	<p>基本目標「生活環境・災害・緊急時の支援体制の構築」</p> <p>「より一層、個別避難計画の策定を推進する必要がある」については、自治会・民生委員と協力し、危機管理課とも連携してすすめてほしい。</p>

資料	質問・意見
資料 3	<p>基本目標「生活環境・災害・緊急時の支援体制の構築」</p> <p>「情報提供体制や避難所整備における障害特性に配慮した支援の不足」については、福祉避難所など社会的にリスクを負っている方たちの避難しやすい環境を整えてほしい。これは現状、どれくらい確保されていますか？</p>
<p>参考資料 「(仮称) もりやま障害福祉プラン 2027」 策定にかかるアンケート調査報告書</p>	<p>47 ページ</p> <p>アンケートの結果からもわかるが、災害時の問題は不安を感じている人が多いと思います。災害はいつ発生するか分からないため、優先的に取り組んでいただきたいと思います。</p>